

足巾東後磨板宿護を履ニ首題合用催 会務会計ノ報告ヲ爲  
シ齊テ前川葛湯河節起キテ友愛会須テ支部ヲ解散シ神  
鐵道工組合ニ變更セシコトヲ證リタルニ滿場異議ナリ可決組合長  
ニ據テ知一ヲ指名シタルニ是亦異議ナリ同人ノ直チニ就任ノ挨拶トモ  
ニ新ニ組織(実ヲリニ變更)シタル鐵道工組合ノ主務及今後ノ布  
望ヲ述ベ宣言及綱領ヲ朗読シタル後「神々鐵道工組合宣傳」ト  
題スル印刷物ヲ配布シ一先々會ヲ閉ケ引續キ演說會ニ移リ固成  
之外十名ノ演說アリ 聴衆約三百名(友愛会員大部ヲ占メ其他勞  
働者二割)ニ集リ敬令セリ

### 宣 言

機械文化ガ我等ヲ謬シム方面ニ導キキリシ以來資本主義ノ毒毒ハ  
世界ヲ浸潤シ過剩ト恐慌ハ交々至ル勞働者ハ工場ヲ追ハシ然ラ

ガルモ唯一箇ノ機械ノ附属品トシテ僅少ノ資金ニ甘ニセバナラス  
故ニ如斯宣言ス

我等ハ決シテ機械デナイ我等ハ個性ノ發達ト社會ノ人格化  
ノ爲メニ我等カ理想トスル社會組織ト生活ノ安定ト自己ノ  
境遇ニ対スル支配權ヲ要求ス

### 綱 領

我等ハ互ニ親睦シ一致協力シテ我等ノ地位ヲ固リ相愛  
扶助ヲ母員徹センコトヲ期ス

### (七) 大日本勞働協會ノ近狀

首題組合ハ其田傳次殿會以來唯一ノ操縦者ヲ失ヒ會務發達帶  
後ヲテ會費ノ如キ未納ノ盡放棄スルシアルニテナラズ附屬者ヲ禁スルニ